

## 日本史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 12 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは、日本史 B の問題である。出願の時に選択した科目であるかどうかを確認の上、解答すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
5. 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入またはマークすること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は必ず持ち帰ること。
12. 試験時間は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
	

※ この問題用紙は、必ず持ち帰りなさい。

〔 I 〕 次の史料を読んで、以下の設問に対する、もっとも適切な答えを1つ選び、マーク解答欄にマークしなさい。

二年春正月甲子の朔、賀正の礼畢りて、即ち改新之詔を宣ひて曰く、

其の一に曰く、昔在の天皇等の立てたまへる X の民、処々の屯倉、及び、別には臣・連・伴造・国造・村首の所有る部曲の民、処々の Y を罷めよ。仍りて食封を大夫より以上に賜ふこと、各差有らむ。降りて布帛を以て、官人・百姓に賜ふこと、差有らむ。……

其の二に曰く、初めて京師を修め、畿内・国司・郡司・関塞・斥候・防人・<sup>(ウ)</sup> 駅馬・伝馬を置き、鈴契を造り、山河を定めよ。……

其の三に曰く、初めて戸籍・計帳・班田收授の法を造れ。……

其の四に曰く、旧の賦役を罷めて、田の調を行へ。……別に戸別の調を収れ。……凡そ仕丁は、旧の三十戸毎に一人せしを改めて、五十戸毎に一人を以て諸司に充てよ。五十戸を以て、仕丁一人が糧に充てよ。……凡そ采女は、郡の少領より以上の姉妹、及び子女の形容端正しき者を買れ。一百戸を以て、采女一人が糧に充てよ。……

1. この史料に関して述べた以下の文章のうち、正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① この史料に続いて、8世紀から10世紀にかけて『続日本紀』『風土記』『日本後紀』『続日本後紀』『日本三代実録』の五つの正史が作られ、この史料と合わせて「六国史」と呼ぶ。
- ② この史料以前に、聖徳太子と蘇我馬子が編集したといわれる『天皇記』『国記』があったが、蘇我氏滅亡の際、大部分が焼失した。
- ③ この史料は、「帝紀」「旧辞」などを原資料として舎人親王らによって編まれ、持統天皇に献上された。
- ④ この史料は、『古事記』と同じく、漢文・編年体で書かれている。



6. 下線部(ウ)に関わる当時の出来事について述べた以下の文章A～Cを古いものから年代順に正しく配列したものを、下記の①～④の中から選びなさい。

A：唐と新羅が結んで、高句麗を滅ぼした。

B：対馬・壱岐・筑紫に防人と烽がおかれた。

C：白村江の戦いで、倭は唐・新羅に敗れた。

① A－B－C

② A－C－B

③ C－A－B

④ C－B－A

7. 下線部(エ)に関して述べられた次の文章A・Bの正誤の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

A：天智天皇は、670年、最初の完備した全国的戸籍である庚午年籍を作成した。

B：天武天皇は、689年に飛鳥浄御原令を施行し、翌年にかけて庚寅年籍を作成した。

① A：正，B：誤

② A：正，B：正

③ A：誤，B：誤

④ A：誤，B：正

8. 律令制下の官制について述べた次の文章の空欄に当てはまる語の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

太政官の下には政務を分担する八省が置かれた。このうち  省は喪葬・陵墓、仏事、雅楽、外交などをつかさどり、 省は裁判や刑罰の執行、監獄の管理などをつかさどった。

① A：治部，B：刑部

② A：式部，B：治部

③ A：式部，B：刑部

④ A：民部，B：治部

9. 律令制下の民衆の負担や生活について述べた以下の文章のうち、誤っているものを、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 民衆の戸籍は原則として6年ごとに作成され、それに基づき、6歳以上の男女に一定の口分田が与えられた。
- ② 結婚の形の1つとして、男性が女性の家に通う妻問婚があった。
- ③ 民衆の身分は良民と賤民に分けられ、賤民は、五色の賤として陵戸、官戸、公奴婢、家人、私奴婢の5種に分けられた。
- ④ 民衆はこの頃から木綿の衣類を着るようになった。

10. 律令制下の民政や租税について述べた以下の文章A～Cの正誤の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。

A：和同開珎が発行され、政府の流通促進策により、錢貨は全国各地で流通するようになった。

B：中央の役所で雑務を行った仕丁は、公民から徴発された。

C：碁盤の目状に土地を区画する条里制によって、都城や農村の土地を把握した。

- ① A：正，B：正，C：正                      ② A：誤，B：正，C：正
- ③ A：誤，B：正，C：誤                      ④ A：誤，B：誤，C：誤

〔Ⅱ〕 次の文章は、主に日本の近世の政治や学問について述べたものである。これを読んで、下記の設定に対するもっとも適切な答えを1つ書きなさい。設問3, 5, 7, 8, 9については記述解答欄に記入し、設問1, 2, 4, 6, 10についてはマーク解答欄にマークしなさい。

〔A〕の藩主であった徳川吉宗は、将軍になるとともに、幕政の改革を推進した。山田奉行から吉宗に抜擢されて江戸町奉行となった大岡忠相がこの改革の実務を担当し、裁判や刑の基準などを定めた『〔B〕』の編纂を行ったり、目安箱の投書によって幕府の薬園内に〔C〕を設けたりした。改革では財政の安定に重きが置かれ、米価の上昇を図るため、享保金銀の質を下げて改鋳された〔D〕が発行されたりした。

吉宗は大岡忠相以外にもさまざまな人材を活用して幕府の中興に与った。武蔵の川崎宿の名主であった〔E〕は荒川・酒匂川の治水などの民政に業績をあげるとともに、租税・治水などについて意見を述べた『民間省要』を吉宗に献じた。荻生徂徠は吉宗の諮問に答え、幕政改革案を著書『政談』に示した。本草学者の〔F〕は、吉宗の命でオランダ薬物を研究し、『阿蘭陀本草和解』を著した。本草学者の〔G〕が生前に前田綱紀の保護の下に編集していた本草学の大著である『庶物類纂』を、〔G〕の弟子に命じて増補させたのもまた、吉宗である。さらに吉宗に招かれて江戸に下った長崎出身の学者である西川如見は、長崎で見聞した朝鮮・中国・台湾・南洋・インド・西洋におよぶ海外事情などを記述した『〔H〕』を著していた人物である。新井白石がシドッチの尋問による知識や中国地理書を参考にして世界の地理・風俗を記した『采覧異言』もまた、吉宗に献上された。

1. 空欄Aに入る語句を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 水戸藩      ② 甲府藩      ③ 加賀藩      ④ 紀伊藩

2. 空欄Bに入る、1742年に完成した幕府の成文法を、下記の①～④の中から選びなさい。
- ① 御触書天明集成                      ② 御触書天保集成  
③ 天和の武家諸法度                  ④ 御定書百箇条
3. 空欄Cに入る、現在は東京大学の植物園になっている施療施設の名前を漢字6文字で書きなさい。
4. 空欄Dに入る語句を、下記の①～④の中から選びなさい。
- ① 元文金銀                                  ② 元禄金銀  
③ 慶長金銀                                  ④ 正徳金銀
5. 空欄Eに入る農政家・代官の氏名を漢字で書きなさい。
6. 下線部(ア)の人物が開設した施設を、下記の①～④の中から選びなさい。
- ① 護園塾              ② 芝蘭堂              ③ 古義堂              ④ 鈴の屋
7. 空欄Fに入る人物の氏名を漢字で書きなさい。
8. 空欄Gに入る人物の氏名を漢字で書きなさい。
9. 空欄Hに入る、1695年に刊行された西川如見の著書を漢字で書きなさい。
10. 下線部(イ)の人物が侍講として仕えた人物を下記の①～④の中から選びなさい。
- ① 徳川綱吉                                  ② 徳川家宣  
③ 徳川家重                                  ④ 徳川家綱



〔Ⅲ〕 次の史料は、1936年大日本帝国陸軍青年将校によって引き起こされた二・二六事件にかかわるものである。これを読んで、下記の設問に対するもっとも適切な答えを1つ書きなさい。設問2, 3, 6, 9, 10については記述解答欄に記入し、設問1, 4, 5, 7, 8についてはマーク解答欄にマークしなさい。

謹んで惟るに、我が神州たる所以は万世一系たる天皇陛下御統帥の下に、挙国一体生成化育を遂げ、遂に八紘一字を完うするの国体に存す。

此の国体の尊嚴秀絶は天祖肇国、 A  建国より明治維新を経て益々体制を整へ、今や方に万邦に向って開闢進展を遂ぐべきの秋なり。

然るに頃来遂に不逞凶悪の徒簇出して私心我欲を恣にし、……随って外侮外患日を逐うて激化す。所謂元老・重臣・軍閥・財閥・官僚・政党等はこの国体破壊の元兇なり。

B  軍縮条約、並に教育総監更迭に於ける統帥権干犯・至尊兵馬大権の僭窃を図りたる三月事件、或は学匪、共匪、大逆教団等の利害相結んで陰謀至らざるなき等は最も著しき事例にして……中岡、佐郷屋、血盟団の先駆捨身、五・一五事件の憤騰、相沢中佐の閃発となる、寔に故なきに非ず。……内外真に重大危急、今にして国体破壊の不義不臣を誅戮し、稜威を遮り御維新を阻止し来れる奸賊を芟除するに非ずして宏謨を一空せん。



1. この史料について述べた文として誤っているものを、下記の①～④の中から  
選びなさい。

- ① 二・二六事件を決起した陸軍内皇道派による文章である。
- ② 陸軍大佐、石原莞爾が構成した文章である。
- ③ 美濃部達吉らの天皇機関説に異議を唱えていた国体明徴運動と関連する史料である。
- ④ 大日本帝国が国際連盟から脱退するに至る背景の一部と関連する史料である。

2. 下線部(ア)が指す神話に登場する大王家の祖先神の名を、漢字4文字で記入し  
なさい。

3. 空欄Aに入る天皇号を、漢字2文字で記入しなさい。

4. 下線部(イ)は、誰のことを指すか、その人物名を、下記の①～④の中から選  
びなさい。

- ① 西園寺公望      ② 鈴木貫太郎      ③ 牧野伸顕      ④ 井上準之助

5. 下線部(ウ)の中核をなしていた「四大財閥」に入らない財閥を、下記の①～④  
の中から選びなさい。

- ① 安田              ② 野村              ③ 住友              ④ 三井

6. 空欄Bに入る、当該条約が締結された都市名を、カタカナで記入しなさい。

7. 下線部(エ)が1921年に東京駅で刺殺した首相の名前を、下記の①～④の中  
から選びなさい。

- ① 犬養毅              ② 原敬              ③ 浜口雄幸              ④ 岡田啓介

8. 下線部(オ)という右翼団体を、中心的に率いた僧侶の名前を、下記の①～④の中から選びなさい。

- ① 北一輝            ② 大川周明            ③ 石原莞爾            ④ 井上日召

9. 血盟団事件で暗殺された三井合名会社理事長の氏名を、漢字で書きなさい。

10. 下線部(カ)が起きた年を、西暦で書きなさい。

〔IV〕 次の文章は、主に戦後日本の経済政策と文化について述べたものである。これを読んで、下記の設問に対するもっとも適切な答えを1つ書きなさい。設問1～5については記述解答欄に記入し、設問6～10についてはマーク解答欄にマークしなさい。

第二次世界大戦後、米ソ二大陣営の冷戦体制が形づくられ始め、中国内戦で共産党の優勢が明らかになった1948年以降、アメリカは対日占領政策を転換し、<sup>(ア)</sup>日本によりいっそう経済的自立を求めるようになった。GHQは、<sup>(イ)</sup>第2次吉田内閣に対して「」を指令した。これを実施させるため、デトロイト銀行頭取のドッジが特別公使として派遣され、<sup>(ウ)</sup>一連の施策を指示した。また、コロンビア大学のシャープを団長とする税制使節団が来日して  年に税制改革が勧告された。

一連の占領政策の転換によって、思想や言論に対する抑圧が取り除かれると、個人の解放・民主化という新しい理念が広められ、<sup>(エ)</sup>数多くの新聞や雑誌が誕生し、民主化を促進した。学問の分野では、<sup>(オ)</sup>人文・社会科学各分野の研究に新しい分野が開かれ、学生・知識人に大きな影響をおよぼした。1949年には、様々な分野の科学者を代表する機関として、 が設立された。文学では、社会の常識や既成のリアリズムに挑戦する太宰治や坂口安吾の作品や、戦争中の体験を、西欧現代文学に学んだ斬新な手法で表現した<sup>(カ)</sup>大岡昇平の作品などが発表され、人々に多くの影響を与えた。また、 は、代表作である『原爆詩集』で原爆の悲惨さを訴えた。

1. 空欄Aに入る、日本経済を自立させるためにGHQが1948年に指令した、徴税強化、資金貸出制限などの項目の総称を漢字7文字で書きなさい。
2. 空欄Bに入る年を西暦で書きなさい。
3. 空欄Cに入る機関の名称を漢字で書きなさい。

4. 空欄Dに入る人物の氏名を漢字で書きなさい。
5. 下線部(ア)について、1948年1月に「日本の経済自立を促し、共産主義の防壁にせよ」と演説した、アメリカ陸軍長官名をカタカナ4文字で書きなさい。
6. 下線部(イ)の時期に、吉田茂が総裁を務めていた政党の当時の名称を、下記の①～④の中から選びなさい。  
① 日本自由党      ② 自由党      ③ 民主自由党      ④ 日本進歩党
7. 下線部(ウ)に関して述べた文a～dについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下記の①～④の中から選びなさい。  
a : これにより、デフレは収束したが、急速なインフレと行政・企業の人員整理によって大量の失業者が生まれ、深刻な不況におちいった。  
b : 戦後の貿易では、円とドルの換算比率は品目別に異なる複数の為替レートで貿易が行われていたが、それを一律に1ドル=360円と定め、円を国際社会に復帰させた。  
c : 第3次吉田内閣は、これらの一連の要求にしたがい、赤字を許さない超均衡予算を編成し、財政支出を大幅に削減した。  
d : 財閥の解体を中心課題とし、15の財閥の資産の凍結を命じ、独占的企業結合及び不公正な取引を禁止する「独占禁止法」を成立させた。
- ① a : 誤,    b : 正,    c : 正,    d : 誤  
② a : 正,    b : 誤,    c : 誤,    d : 誤  
③ a : 誤,    b : 誤,    c : 正,    d : 正  
④ a : 正,    b : 正,    c : 誤,    d : 誤

